

20年後の輝く姫路に向けて>>責任世代 今発進！！

先進の地方創生都市に！～姫路ハイブリッドエンジン構想～

- イベントゾーンを医療クラスターへ＜「医療産業」が芽生える！＞
 1. 県立循環器病センターの建て替えを機に、独協医大、県立大学理工学部、神戸大学等の研究機関を備えた700床規模の超急性期総合病院として建設。西・中播磨医療圏域の高度医療拠点病院として、三次救命救急や医師不足などの課題を解決し、地域医療との連携も強化、姫路の医療の高度化と充実を図る。医療クラスターを形成し、姫路の新しい成長産業の拠点にすることにより、「ものづくり産業」と共に「医療産業」が姫路のエンジンとなる。

- 家族というコミュニティーが息づく地域づくり
 2. 家族が同居・近居できる仕組みづくり。

周辺市町の若者が姫路で働くことが出来、生まれ育った地域で三世代が同居近居できるための二世帯住宅建設などへの支援や中心市街地活性化を図る為の二世帯住宅への固定資産税の優遇など、家族の絆が息づく地域づくりへの支援。

- 中・小企業、小規模事業者への支援強化。
 3. 設備投資資金融資への優遇と若手人材確保と育成への支援。

- 儲かる農業へ！若者が生き生きと働けるH I M E J I 農業の個性化
 4. 農業の六次産業化による農産物の姫路ブランド化と若者が就労できる農業改革への独自支援。

市民が輝き、姫路が耀く！～市民目線の姫路版地域創生～

- 夢前町環境教育エリア構想
 5. 自然環境豊かな夢前町を環境教育エリアとして指定。産業廃棄物処理施設候補地を「環境教育・人間力教育」の拠点施設を建設する目的で取得し、

里山整備と併せて自然環境の中での環境教育、人間力向上教育の実践の場として、夢前町の新しい顔とする。

6. 夢前スマート I C を活用した自然環境豊かな観光の拠点づくり。

■地域コミュニティー増強大作戦（姫路版地域創生）

7. 統廃合後の市立幼稚園、また、小学校空き教室や地域で活用されていない既存施設や土地を利用して、地域コミュニティーと地域社会福祉の拠点づくり。

8. 小学校校区単位で予算の枠配分を検討、横断的に地域のために使えるような仕組みづくり。

9. 合併四町及び周辺地域の元気再生プロジェクト。

家島町を離島特区にし、船賃の軽減を図り、観光産業の確立を図る。

北部三町（夢前・香寺・安富）活性化のための商工会と連携した組織づくり。周辺地域の用途地域の見直しと市街化調整区域の解除に向けた調査。

■生涯現役地域リーダープロジェクト

10. 第一線を引かれたシニアの方々がキャリアを活かし、地域リーダーとして活躍できる場づくりと仕組みづくり。

■子供が産み育てやすい「日本一子育てに優しいまち姫路」へ

11. 現場の声と子育て世代の意見を重視した「子ども子育て姫路スタイル」の確立。

12. 保育料の軽減。公私幼稚園の格差是正。

13. 学童保育の充実（民間保育園との連携）

14. 小規模保育事業の推進。

15. 病児病後児保育の充実。

■高齢者福祉の充実

16. 介護現場の人材不足への支援（介護資格取得への支援）

17. 地域で支える高齢者福祉の充実（地域包括支援ケアセンターの充実支援）

18. 高齢者の公共交通利用促進のための助成制度充実。

（タクシーの有効利用による高齢者など交通弱者への補助強化）

■教育先進都市姫路をめざして

19. 学習環境の整備（小中学校普通教室へのエアコン設置とトイレの様式化）

20. 小中一貫教育の更なる推進、コミュニティースクールの推進。
21. 中学校給食の完全給食化実施（センター方式）
22. 小中学校現場への予算配分、学校経営を担う校長先生への権限強化。
23. 副校長制による学校現場のスムーズな運営。
24. 地域と連携した土曜日学習の実施。
25. スクールソーシャルワーカーの増員。
26. 人事権などの中核市への権限移譲の働きかけ強化。

■市民の安全安心と生命・財産を守る施策の充実

27. 公共施設はもとより、一般住宅の耐震化強化策の充実。
28. 子供や女性を犯罪から守る、防犯カメラ、街灯・防犯灯設置への補助。
29. 児童虐待ゼロを目指す。児童相談所施策の強化並びに警察、病院などとの連携強化。
30. 児童養護施設との連携と支援の充実。
31. 自然災害に備える強靱なハード整備。（市単独事業の拡充）
32. 都市浸水対策の強化。（県と連携した都市河川整備）
33. 動物の命を守る動物愛護センターを設置、犬や猫の殺処分ゼロを目指す。

■障害者福祉の充実

34. 就労支援の充実とNPOや民間支援団体への支援。

■市民とのコラボレーション

35. 職員を積極的に地域やNPOへ派遣、連携強化を図り様々な課題を共有し政策に活かす仕組みづくり。

おもろいまち姫路を一緒につくろう！

～1000万人が笑顔で帰路につける観光施策～

■イベント依存型観光からリピーターが後を絶たない滞在型「観光産業」への進化

36. 姫路城を中心とし回遊性のあるテーマパークのような、世界一の観光都市を目指す。姫路駅西側を歴史情緒あふれる賑わいのあるまちへ。

■スポーツ施設のグレードアップ

37. 姫路球場へのナイター設置・サッカー専用競技場建設・陸上競技場の改

修に伴うグレードアップなど、JR手柄駅整備に合わせた世界トップアスリートが競技できる施設へのグレードアップ。手柄山中央公園をスポーツ公園化へ再整備を図る。スポーツ合宿に適切な宿泊施設整備。

38. 2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年関西ワールドマスターズゲームへの連携を積極的なアプローチで実現し、効果を姫路の元気につなげる。

■芸術文化の薫り高きまち姫路へ

39. 文化センターの建て替え場所をイベントゾーンから駅前周辺へ。姫路駅周辺地域の賑わいへの効果と、播磨唯一の質の高い芸術文化が鑑賞できる施設として建設。

■みんなが笑顔で帰路につける観光施策

40. 播州屋台会館（仮称）建設の実現。
41. 滞在型観光実現のための「泊まる・食べる・買う」への官民あげた取り組みや「旅館プロジェクト」実施など、経済波及効果を実感できる「観光産業」の創出。
42. 「姫路おでん」や姫路の食文化を世界への発進し、ブランド化を図る。
43. 姫路の農水産物（美味しいもん）が買える、食べられる場所づくり。姫路市にはまだない「道の駅」の建設。

■民間クリエイティブ企業とのコラボレーション

（ソフトやコンテンツづくりは民間に任せて、市役所はお手伝い）

44. 播磨映画祭の開催（グランプリ受賞者が若手クリエイターの登竜門になるような、播磨を素材とした映画祭を市民基金を募り開催）
45. 若者が姫路の既存のイベントや新しい企画に参画し、若者の感性を生かしたイベントへの刷新。

■趣のある街並み整備プロジェクト

46. 大手前通りと駅前広場を趣のある街並みへ一体化を図り、姫路城へのアプローチ道路として、姫路のシンボルロード大手前通りのブランド化。
47. 姫路城大手門をくぐるとタイムスリップするぐらいのインパクトと歴史観漂う雰囲気づくり。
48. モノレールの橋脚の残がい早期撤去。

■未来志向のインフラ整備

- 49. 播磨臨海地域道路の早期完成。
- 50. 国道二号、十二所線の一方通行解除を探る。

市役所の元気が姫路の元気を創る！～自らに厳しく、市民にやさしく～

■自らに厳しく

- 51. 市長給与の30%カット・退職金の30%カット。
- 52. 市長の多選禁止条例の制定。(4期以上の多選を禁止)
- 53. 市長公用車の廃止。

■市民に優しく

- 54. 「市役所コンサルジュ」の設置し、市民からの問い合わせをたらい回ししないワンストップサービスを徹底

■事業評価システムの更なるバージョンアップ

- 55. スクラップアンドビルドによる選択と集中の徹底

■税収の確保

- 56. ふるさと納税の特典を商工会議所などと連携し、ポイント制として姫路のPRを兼ね備えた工夫を凝らし、税収の増大を図る。

■「市長政策室」の設置

- 57. 市長直轄の政策室をつくり、現場を歩き、素早い判断で実行できる横断的なトップマネジメント可能な仕組みづくり

■職員自らが考える「改革提案」による元気アップ作戦

- 58. 職員とのコミュニケーションを重視し、全職員が改革案を考え、実行できる風通しの良い職場づくり。

■女性職員・管理職の積極的な採用・登用

- 59. 女性が輝く社会づくりを市役所が率先して実践。